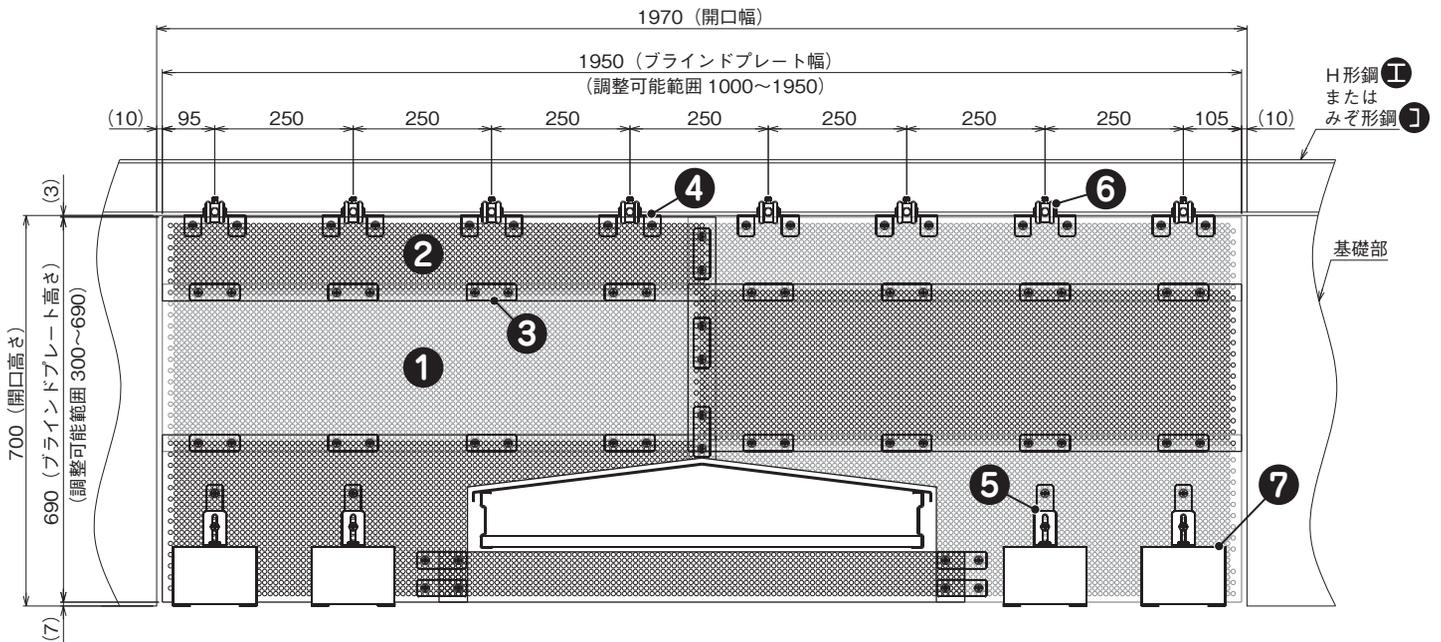


ブラインドプレート 施工要領書

このたびは、ブラインドプレートをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの施工要領書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

施工寸法

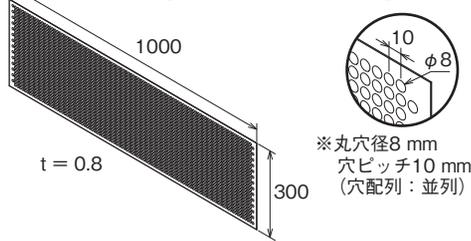


設置条件目安

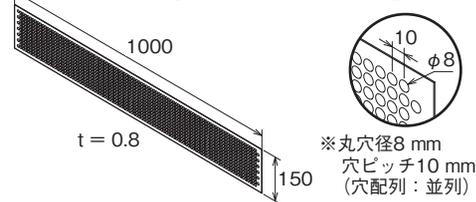
風圧荷重	設計用基準風速	$V_0 = 38\text{m/s}$ 以下
	設置高さ	$H = 40\text{m}$ 以下
	地表面粗度区分	II ~ IV

使用部品

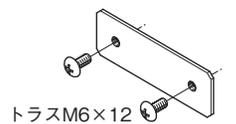
1 ブラインドプレート(300H) 【品番：SD-BPH300】



2 ブラインドプレート(150H) 【品番：SD-BPH150】

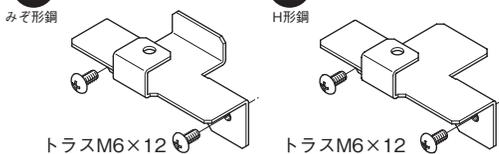


3 継ぎ金具 【品番：SD-BPG1】



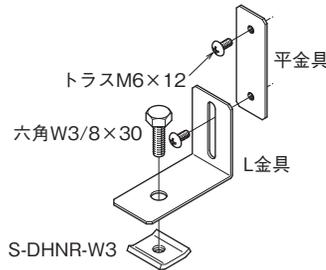
4 固定金具

⌋ 【品番：SD-BPF1】 H形鋼 【品番：SD-BPF2】



品番	固定金具の適合鋼材	
	みぞ形鋼	H形鋼
SD-BPF1	100×50	—
SD-BPF2	—	フランジ幅100~250 フランジ厚8~14

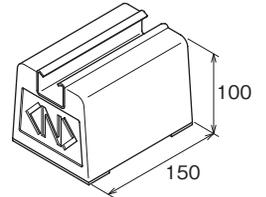
5 ブロック固定金具 【品番：SD-BPBF1】



6 パイラック 【品番：Z-PH1】



7 ブロック 【品番：MKGBG1510】



⚠ 注意

- 固定金具の取り付けピッチは250mm以内です。ブラインドプレートが外れ、飛散の恐れがあります。
- 継ぎ金具、ブロック固定金具の取り付けピッチは250mm以内です。また、貫通物(配管、ケーブルラック)がある場合は、取り付け位置をずらして固定してください。飛散の恐れがあります。
- 作業時は革製手袋を着用ください。ブラインドプレート切断時など、突起で怪我をする恐れがあります。
- ブラインドプレートを切断した場合、切断部分にはアルミテープなどで保護してください。突起で怪我をする恐れがあります。

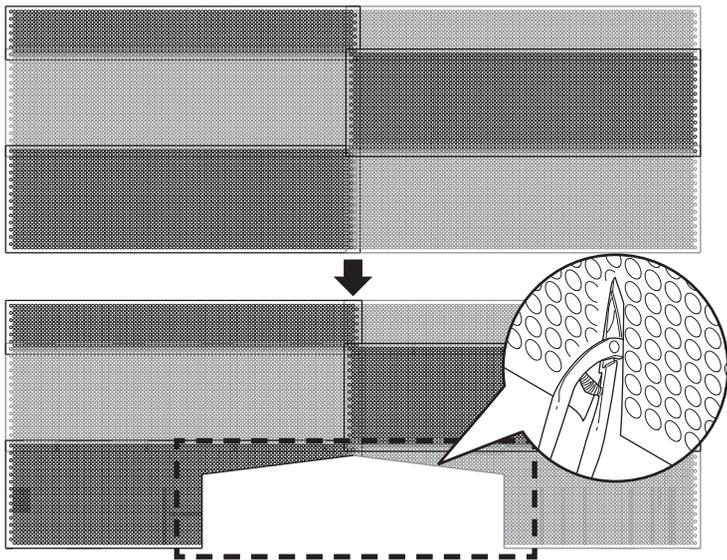
使用上のご注意

- ブラインドプレートを組み合わせる場合は、継ぎ金具を使用してください。
- 継ぎ金具、ブロック固定金具が干渉する場合は、どちらかをずらして固定してください。
- ブラインドプレートの重なり部分の短辺側にも継ぎ金具を固定してください。

施工寸法

1 ブラインドプレートの切り欠き

開口寸法に合わせブラインドプレートを重ね合わせ、貫通物に合わせて金切りバサミで切り欠きます。開口寸法に対し、ブラインドプレートの寸法は、横方向20mm、縦方向10mmとしてください。



⚠ 注意

- 切断部分にはアルミテープなどで保護してください。

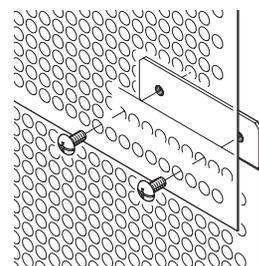
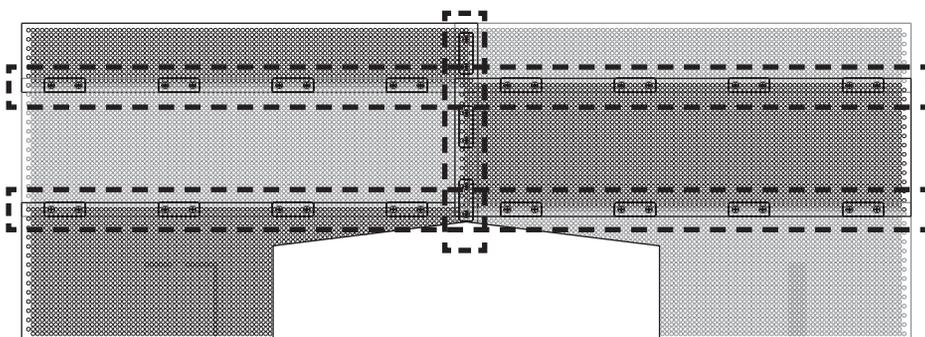
ケーブルラックと屋根形カバーの寸法

ケーブルラック		A (ラック幅)	B	C
		200	230	16
		300	330	22
		400	430	28
		500	530	34
		600	630	40
		700	730	46
		800	830	53
		900	930	59
		1,000	1,030	65
		1,100	1,130	71
		1,200	1,230	77

ケーブルラック	H
SR タイプ	70
QR タイプ	100

2 継ぎ金具の取り付け

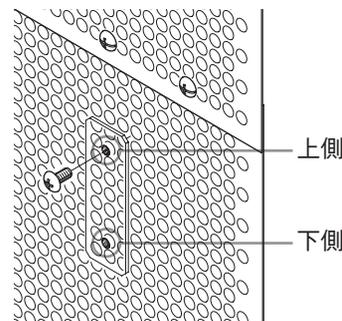
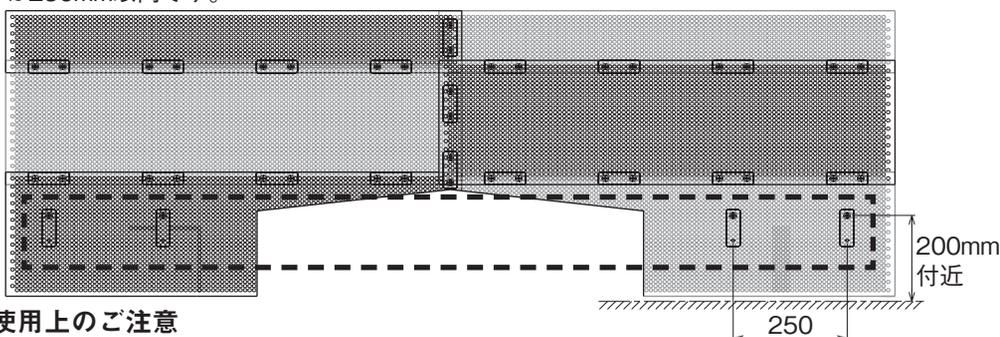
ブラインドプレートの重ね合わせ部分を継ぎ金具で固定します。継ぎ金具をウラ面に配置し、オモテ面側からねじで締め付けます。継ぎ金具の取り付けピッチは250mm以内です。



※ねじ(トラスM6×12)の締め付トルクは、1.96N・m[20kgf・cm]です。

3 ブロックの取り付け準備

ブロック固定金具に付属されている平金具をブロックが設置される位置に取り付けます。ねじの締め付けは平金具の上側のみで床面から200mm付近の位置に取り付けます。下側は後ほどL金具とブロックを固定する際に使用します。ブロック固定金具の取り付けピッチは250mm以内です。

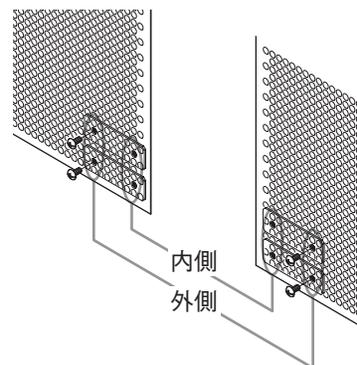
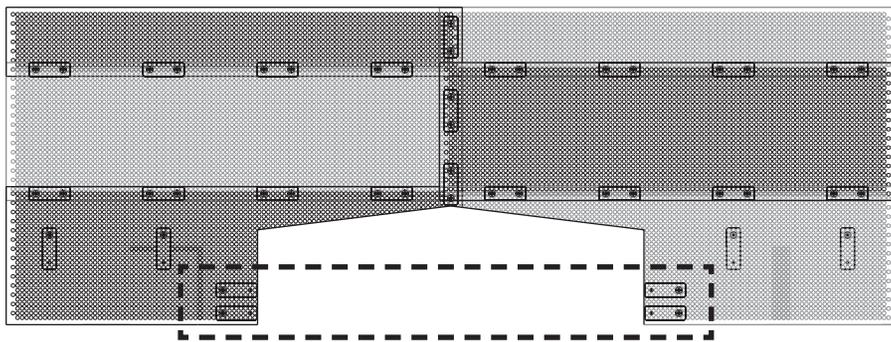


使用上のご注意

- 床の勾配、床面の状態によって、金具の取り付け位置を調整してください。

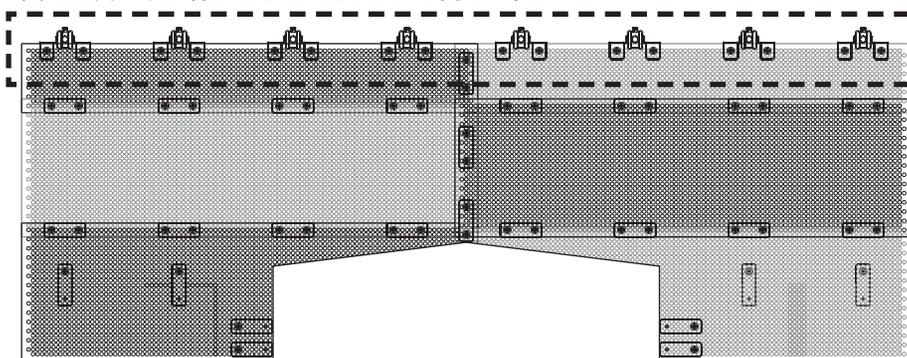
4 切り欠き部分の閉塞準備

貫通部下の切り欠き部分を閉じるための継ぎ金具を取り付けます。ねじは継ぎ金具の外側のみ締め付けます。内側は後ほど開口を閉じる際に使用します。

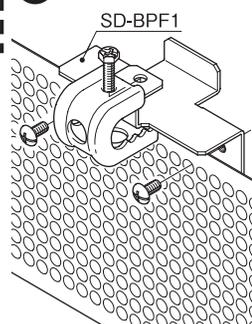


5 固定金具の取り付け

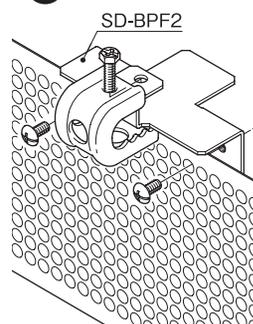
形鋼へ固定する為に、固定金具にパイラックを取り付け、ブラインドプレート上端に取り付けます。固定金具の取り付けピッチは250mm以内です。



① みぞ形鋼の場合

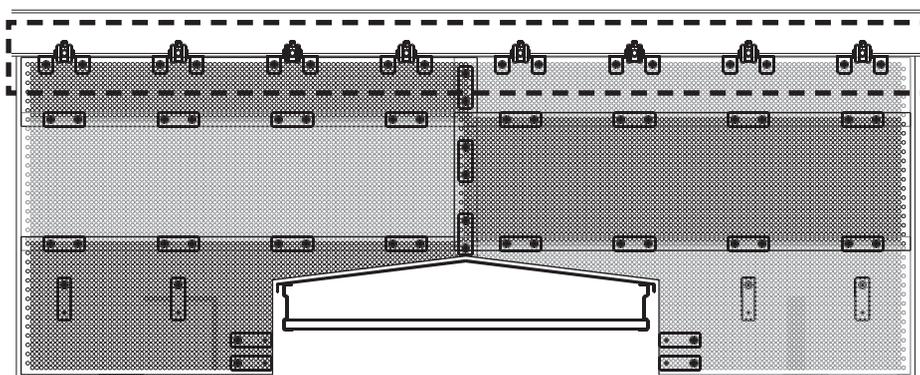


② H形鋼の場合

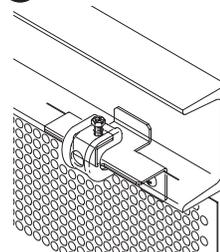


6 形鋼への取り付け

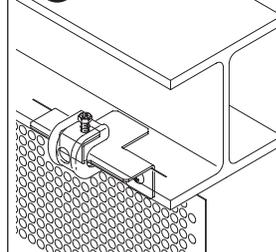
組み合わせた固定金具を形鋼に固定します。



① みぞ形鋼の場合



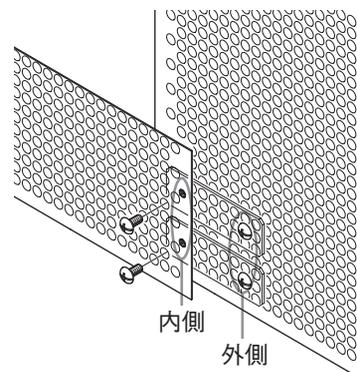
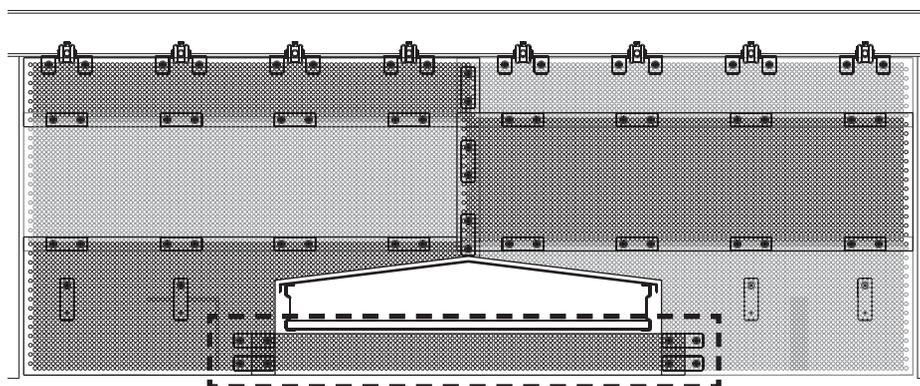
② H形鋼の場合



※パイラックの六角ボルトの締め付トルクは、 $3.92\text{N}\cdot\text{m}$ [40kgf \cdot cm]です。

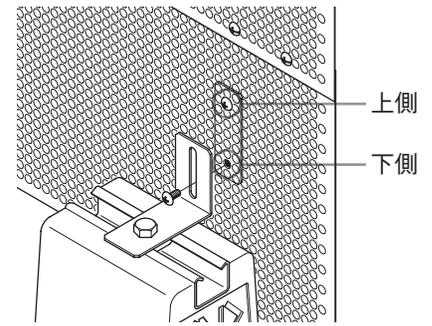
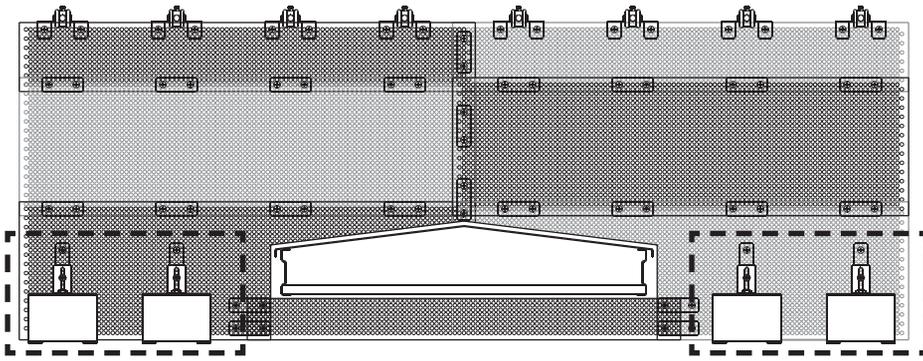
7 切り欠き部分の閉塞

貫通部下の切り欠き部分をブラインドプレートで閉じます。先に取り付けた継ぎ金具の内側のねじ穴を使用します。



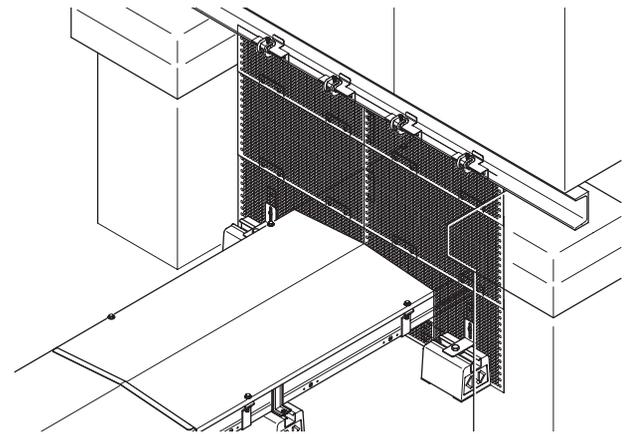
8 ブロックの取り付け

ブロックにあらかじめL金具を取り付け、平金具とL金具を固定します。先に取り付けた平金具の下側のねじ穴を使用します。



9 施工完了

すべてのねじが締め付けられていることを確認し、施工完了です。



貫通物なしの場合

